

日本計量新報

計測と科学

日本計量新報社

Yamaha
清潔な環境を創造する
安全なデジタル・上直自働化

UDS-1VI/N-WP



天和製機株式会社
TEL (076) 818-6577

今週の主な記事

- ① A&D、第3四半期の業績発表ほか
- ② 新年挨拶、団体新年会
- ③ 2007分析展、計測自動制御学会総会ほか
- ④ あいち座談会
- ⑤ 日本硝子計量器工業共同組合理事長あいさつ
- ⑥ 第15回品質工学研究発表大会報告
- ⑦ 計量ひとくちメモ、社説
- ⑧ 新製品アタコA&D、ミットヨ明作成ほか

E・アンド・デイが第3四半期の業績発表

売上248億円、経常利益23億円、四半期純利益16億円



古川陽社長

売上高は前期比16・6%増

(株)E・アンド・デイ(東証第一部上場、東京都豊島区東池袋3-23-14、古川陽社長)は、2007(平成19)年3月期第3四半期の業績を発表した。第3四半期の連結売上高は248億2100万円(前年同期比16・6%増)、営業利益は22億6500万円(同10・7%増)、経常利益は22億9500万円(同22・5%増)、四半期純利益は16億5000万円(同39・8%増)となった。

総資産は88億円増加

第3四半期における総資産は前連結会計年度末と比較して87億7300万円増加し、475億6000万円となった。

増加の要因としては、

血圧計など同社製品を販売しているロシア国内における同社の子会社であるA&RUS CO., LTD.が同国における同社の代理店であるAGAB COMPANYから資産等を譲り受けたことによる。

純資産は189億600万円。利益剰余金の増加等により増えた。

計測・計量機器事業は売上146億円

第3四半期の計測・計量機器事業の売上高は146億3700万円、営業利益9億7200万円である。医療・健康機器事業は、売上高101億8300万円、営業利益21億5900万円となっている。



日本での売上割合は54・6%

所在地別に見ると、日本での売上高は217億6200万円、米州47億6800万円、欧州43億3000万円、アジア・オセアニア90億5000万円となる。合計398億8500万円。割合は日本54・6%、米州12・0%、欧州10・8%、アジア・オセアニア22・7%となっている。

連結業績予想は売上346億円

同社は、07年3月期の連結業績予想を、売上高345億6700万円、経常利益38億7100万円、純利益25億4400万円と予想している。

E・アンド・デイが立会外分売を予定

計量計測機器メーカー(株)E・アンド・デイは、株式の立会外分売を予定している。

分売予定株式数は16万

株。期間は2月13日(火)から2月16日(金)。分売値段は、分売実施前日の終値を基準に決定する。買付顧客1人につき500株(売買単位100株)の買付申込数量制限がある。

立会外分売は、新規株主を増やすことを目的として、上場会社が株主である銀行やオーナー経営者などの保有株を小口に分けて証券取引所の立会外(取引時間外)で不特定多数に売り出すことをいう。投資家にとっては、①手数料がかからない、②安く購入できる、などの利点がある。

E・アンド・デイは、同社株式の流動性の向上や分布状況の改善をはかるためとしている。

日本計量史学会が総会と講演会

天野清生誕100年を記念して開催

2月17日、東京・青山のホテルフロラシオン青山で

日本計量史学会(委員長 清生誕100年記念講演 善蔵会長)は2月17日(土)に、東京都港区の「ホテルフロラシオン青山」で、東京計量史に関する研究等の先駆者であり、計測技術、物理学史などの分野で大きな足跡を残した天野清氏の生誕100年にあたることから企画

13403-1540

【プログラム】

- ◇総会 11:20 05/2
- ◇06年度事業報告 12:00
- ◇会計報告 12:07/2
- ◇08年度事業計画(案)
- ◇同予算(案) 13:30
- ◇創立30周年記念事業(案) 14:00
- ◇役員改選(その他)
- ◇研究発表会「天野清生誕100周年記念講演会」
- ◇天野清さんのこと(袁輪善蔵) 15:00
- ◇天野の

日本度量衡史研究「I史料」(山田研治) 16:00

日本度量衡史研究「II実測」(大綱功) 17:00

天野の温度計測研究(小川実吉) 18:00

天野の放射温度計測研究(高田誠二) 19:00

招待講演「天野の近代物理学史研究」(西尾成子 日本大学名誉教授)

懇親会

【問い合わせ先】日本計量史学会 1162-1

新年特集号

第6集

湿度の校正は SATO

佐藤計量器製作所

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-10
TEL 03-5561-1110
FAX 03-5561-1111
E-MAIL sato@satocorp.co.jp